

IPAのEPMツール検証計画の近況

2007年7月9日(月)

独立行政法人 情報処理推進機構
ソフトウェア・エンジニアリング・センター
神谷芳樹

- データ収集・変換・格納機能
 - 構成管理システムから(CVS, Subversion)
 - 障害追跡システムから(GNATS, Bugzilla, 影舞)
 - メールングリスト管理システムから
- 分析・グラフ表示機能
 - 累積・未解決障害件数及び平均障害滞留時間
 - ソースコード規模推移
 - 更新時期とチェックアウト数
 - メール投稿数と更新時期
 - 更新と障害件数
- 汎用分析機能
 - パレート図
 - クロス分析
 - SQLフィルタリング
- ロジカルカップリング分析機能
- SRGM(信頼度成長曲線)表示機能
- データ出力機能
 - 分析用データ出力機能
 - 分析用構成管理データ、分析用障害追跡データ
 - 構成管理履歴詳細情報、メール詳細情報
- システム制御
 - サーバ方式:Linuxサーバ+Web端末方式
 - クライアント/サーバ方式:クライアント:Windows+Eclipse

赤字:IPA版での強化機能

英語環境に対応
マニュアル、チュートリアルを含む
導入の容易なインストーラ
商用レベルの品質

EPM ツール

- ・インストールの実施
- ・運用ルールの検討
- ・データ収集のための設定
- ・データの収集
- ・データの分析
- ・分析結果の活用

迷った部分、困ったところ、苦労したことをメモ



後日実施するアンケートで回答

CCFinderX

産業技術総合研究所の神谷年洋氏が開発したコードクローン検出ツールで、神谷年洋氏のご承認の下で同梱。
2007年9月までの利用ライセンス付き。
<http://www.ccfinder.net/ccfinderx-j.html>

Magi

EASE プロジェクトで開発された協調フィルタリング分析ツールで、EASE プロジェクトの了解の下で Trial Edition を同梱。
ツール起動時に利用ライセンスの取得手続きが可能。
<http://se.naist.jp/magi/>

「見える化」チェックシート

プロジェクト・マネージャによる自己評価と
専門家チームによるヒアリングを通して、
プロジェクト・マネジメントの弱点や見落としを把握し、
プロジェクトが失敗に陥るのを防ぐ

スキル診断

プロジェクトメンバーのスキル診断結果から
プロジェクトチームとしてのスキル充足度を把握し
不足しているスキルを充足させることにより
成果物の品質と生産性を確保する

CCFinderX

- ・ツールを実際のプロジェクトのソースコードに適用しコードクローンを検出
- ・共通化の可能性について検討
- ・コードクローン分析結果の活用方法について検討

Magi

- ・蓄積されているプロジェクトデータの品質診断を実施
- ・進行中のプロジェクトデータを使って見積もりを実施
- ・見積り値の表示方法がわかりやすいかを判断
- ・見積り結果と実績値を比較
- ・見積り精度について検討

「見える化」チェックシート

ITプロジェクトの「見える化」上流工程編、下流工程編
でチェックシートによる見える化手法を紹介

上流工程編

リスクの見える化
計画との乖離
放置してはいけない問題の把握



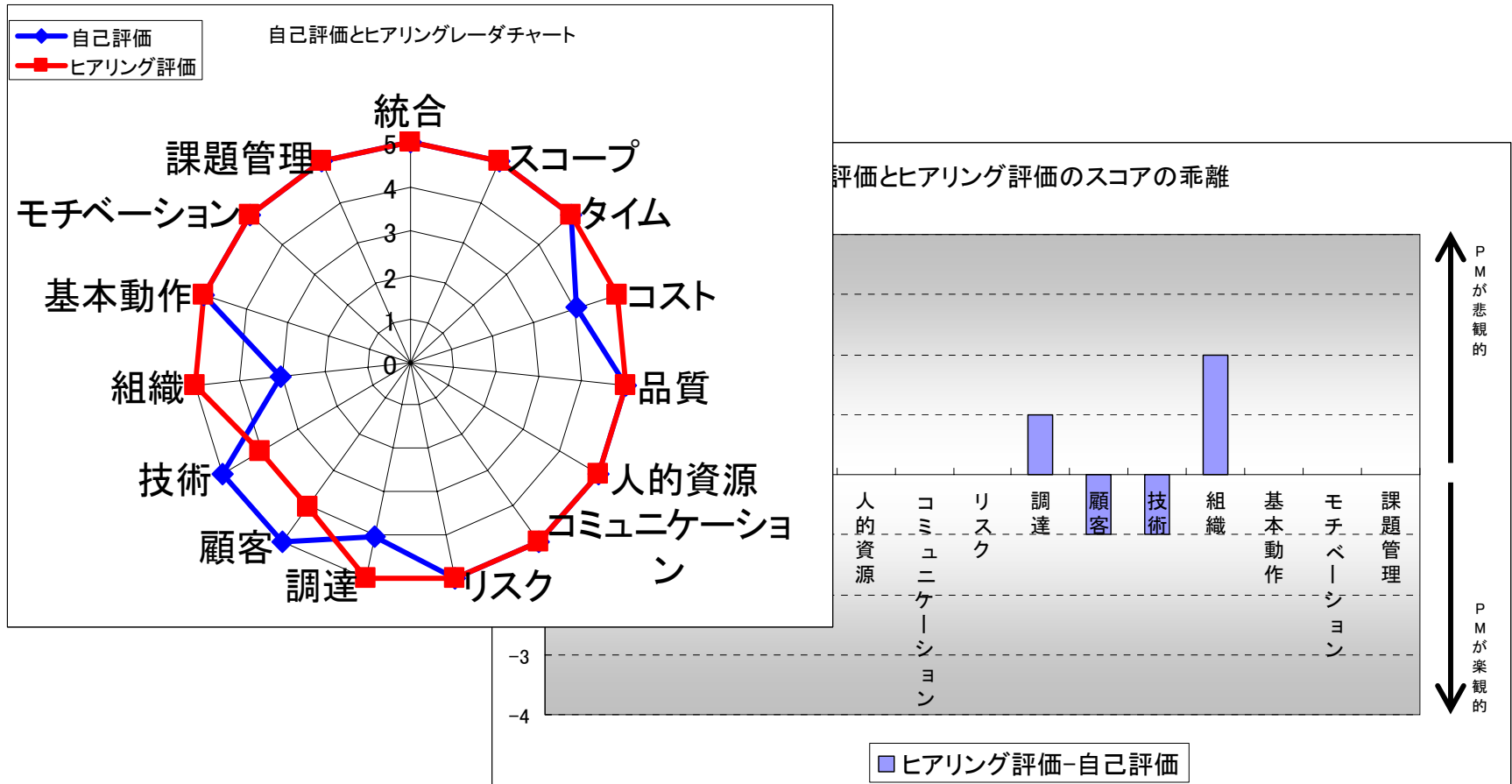
下流工程編

起こりつつある予兆の見える化
真の問題が何かを言える化
対応策によって直せる化



チェックシートによる見える化

分析結果



チェックシートによる見える化

チェックシートを実際のプロジェクトに適用し、有効性を確認

自己評価
シート

プロジェクト・マネージャによる自己評価

⇒ 自己チェックによる**気付き**があったか

ヒアリング
シート

専門家チームによるヒアリング

⇒ 専門家からのアドバイスを抽出

自己評価と専門家の診断の差、専門家からの対策案を検討

⇒ マネジメントの過不足を把握し、対策を検討

⇒ リスクの把握、失敗の防止

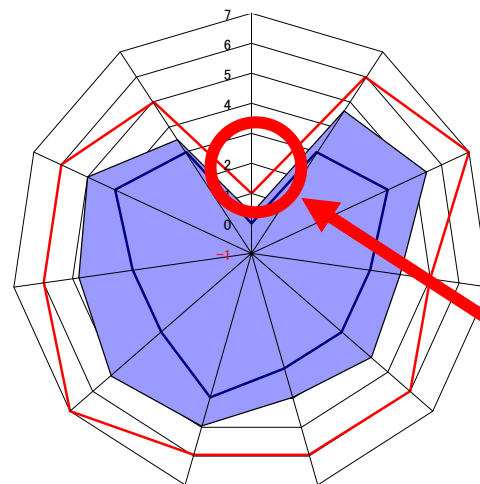
スキル診断によるチームスキルの把握

ITスキル標準に基づいたスキル診断をプロジェクトメンバ全員に適用
チームとしてのスキル充足度を把握

プロジェクトの遂行に必要なスキルが不足している場合

- ・スキルを保有している要員の投入
- ・既存メンバのスキル習得

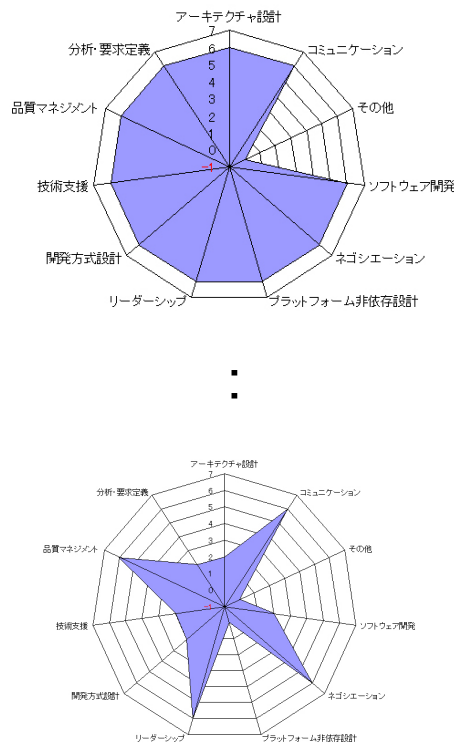
⇒ 品質・生産性の確保



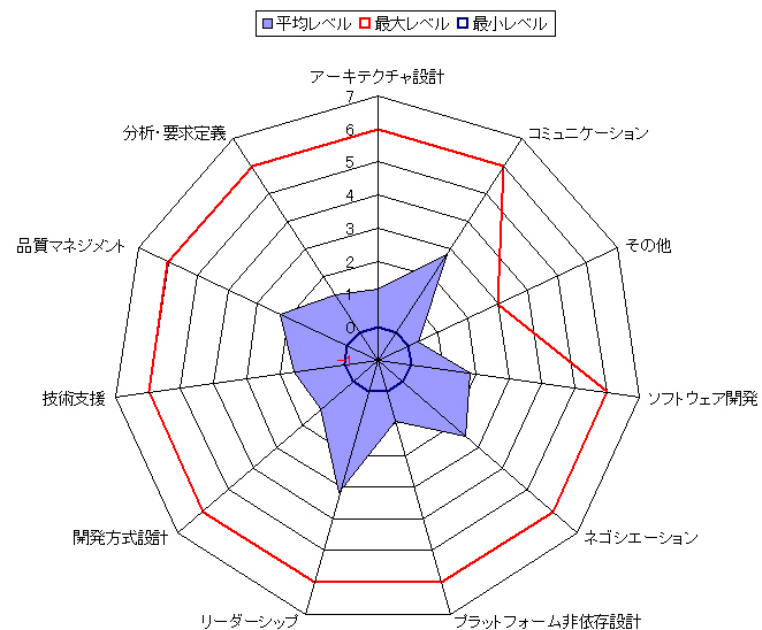
スキル不足
の可能性あり

- ・プロジェクトメンバ個人ごとにスキル診断を実施
- ・専門分野ごと、スキル別にスキルレベルの平均、最大、最小を表示

個人ごとのスキル診断



チームとしてのスキル判断



スキル診断

- ・プロジェクトメンバ全員でスキル診断を実施
- ・チームとしてのスキルを把握
- ・分析結果の活用方法を検討
- ・スキルレベルの妥当性を検討
- ・診断方法、表示方法が適切か検討

- 実際のプロジェクトでエンピリカルデータを収集・分析
- 後日実施するアンケートにご回答いただく
 - EPM ツールの使い勝手が悪い部分や機能として不足している点をご指摘いただく
 - アンケート実施時期：プロジェクトの途中と終了時
 - アンケートでご回答いただいた内容について、後日ヒアリングを実施させていただきます
- コードクローン分析、協調フィルタリング、チェックシート、スキル診断は適応可能なものを選択

ご案内中 : <http://sec.ipa.go.jp/tool/epm.php>

EPMツールの検証にご参加いただけるプロジェクト

エントリーシートをご提出ください
EPMツール V1.0 CD をお渡しいたします

EPMツールの検証への参加をご検討中のプロジェクト

後日、エントリーシートをメールでご送付ください
宛先は epm-trial@ipa.go.jp

検証は先着100プロジェクトで締め切ります

- メールによる問合せ
- 掲示板等(SNS)による情報共有
- EPM ツールユーザ会(仮称)による情報共有
- インストール講習会を開催予定

詳細は EPM ツール検証に応募された方に連絡いたします

[EPMツール検証エントリーシート送付先、問合せ先](#)

epm-trial@ipa.go.jp

[EPMツール検証エントリーシートのダウンロード](#)

<http://sec.ipa.go.jp/tool/epm.php>

- 検証参加企業勧誘説明会
 - 3回実施。(東京:2回、大阪:1回)。次回:7月13日(東京)
 - ITA殿、見える化部会で説明。
- 展示会・講演等でPR。
 - ESEC(有明)、ET-West(マイドームおおさか)、IPAX(東京ドーム)
- インストール講習会
- 相談会
- 個別勧誘。
- SNS開設。
- メディアでも取り上げられている。
- 配布数……